

(別紙4(2))

事業所名 若宮園 グループホーム

目標達成計画

作成日: 平成 26年 3月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	特養若宮園の併設施設として同一敷地内にある施設全体での火災訓練を実施しているが(年に2回)、地震などを想定した緊急に備えての対策(身の安全の守り方など)も事業所単独で訓練する必要がある。	安全に配慮し、グループホーム単独の地震を想定した、入居者参加による訓練の実施。(避難や、身の守り方などを含む)	東日本大震災があった3月と、関東大震災があった9月に、地震時の身の安全の守り方(机の下に隠れるなど)を実際に入居者と一緒に行い、その後近くの広場へ退避する計画を企画し、一連の流れを入居者の実情を考慮しつつ、実施する。職員の再確認も含め、実施する。	2ヶ月
2	49	年間行事として、全体で外食やドライブなど企画し、外出の機会を設けているが、少人数や個別での外出の企画はしておらず、要望に沿えた外出支援をしていく必要がある。	入居者1~3人程度で、要望に沿った外出支援を行う。	入居者の誕生日に希望を聞き、希望に沿って軽食(ケーキなど)や観光(後樂園、美観地区など)などの外出支援を行い、ゆっくりと個別の時間を過ごしてもらう。行き先によっては、外出支援のボランティアの検討も行う。	12ヶ月
3					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。